

学校における新型コロナウイルス対策について

滋賀大学教育学部附属中学校

令和2年3月24日に文部科学省より示された「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」に従い、本校では、次のように対応します。

① 登校前に自宅ですること

毎朝、起床時に自宅で必ず検温を含む健康観察をし、37.5度以上の発熱や体調に変化がある場合は、保護者と相談して登校を見合わせることを指導します。

健康観察ができなかった生徒は、保健室もしくは職員室で検温および風邪症状の確認を行います。

② 登校時および登校後にすること

登(下)校の際は、マスクを必ず着用し、登校した際には、まず流水と石けんで手を洗うことを徹底するように指導します。学校生活においても、マスクを着用します。

③ 朝の健康観察ですること

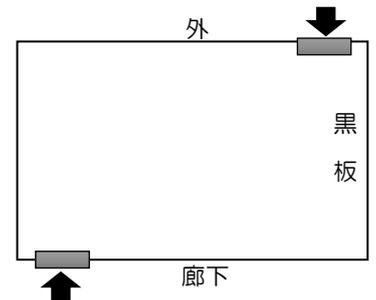
学級担任が一人ずつ呼名し、健康観察を実施します。具合が悪そうな生徒や咳等の症状がある生徒がある場合は、保健室にて対応します。

④ 授業中にすること

教室で授業を受ける際にも、マスクを着用します。

また、生徒間の距離を保つため、テストの時のように机を2列くっけずに席を離します。

換気については、右の図のように外側前上部の窓と廊下側後上部の窓とを開けます。換気に伴って寒さを感じる場合は、ひざ掛けを使用したり、衣服で調節したりするよう指導します。



⑤ 休み時間にすること

授業が終了したら、休み時間ごとに窓を開けて換気を行います。手洗い後には、アルコール消毒を積極的に行います。

⑥ 給食について

給食前には、全員が確実に手洗いを済ませます。机を向かい合わせにして食べることはせず、全員前を向いて食べます。配膳は、給食当番がエプロン・ビニール手袋をして配膳します。自分の分は自分でもらいに行くカフェテリア方式を採用します。

⑦ 帰宅後にすること

帰宅後、家庭での手洗いを励行し、家庭での声かけについてご協力をお願いします。また、「ほけんだより」等でもその啓発をします。

⑧ 心のケアについて

長期にわたる休校等の影響から、心の問題が生じるケースが十分に考えられることから、遅刻・欠席・生活態度等、気になる生徒には、適宜、健康相談・教育相談を実施します。

以上のことに関する問い合わせ等は、
下記の担当者までお願いします。

副校長 石田 TEL 077-527-5255